

薬効薬理

バクスマー（グルカゴン点鼻粉末）の作用機序は？

グルカゴンは肝臓に存在するグルカゴン受容体を活性化させることで、肝内に貯蔵されているグリコーゲンの分解を促し、その結果産生されるグルコースを肝外へ放出させることにより、血糖値を上昇させる作用を持っています。

[解説]

グルカゴンは肝臓に存在するグルカゴン受容体を活性化させることで、肝内に貯蔵されているグリコーゲンの分解を促し、その結果産生されるグルコースを肝外へ放出させることにより、血糖値を上昇させる作用を持っています¹⁾。

そのため、グルカゴンが血糖上昇作用を発揮するには肝臓内グリコーゲンの存在が必須です。

[引用元]

1) [バクスマー 添付文書](#)

最終更新日: 2022年09月